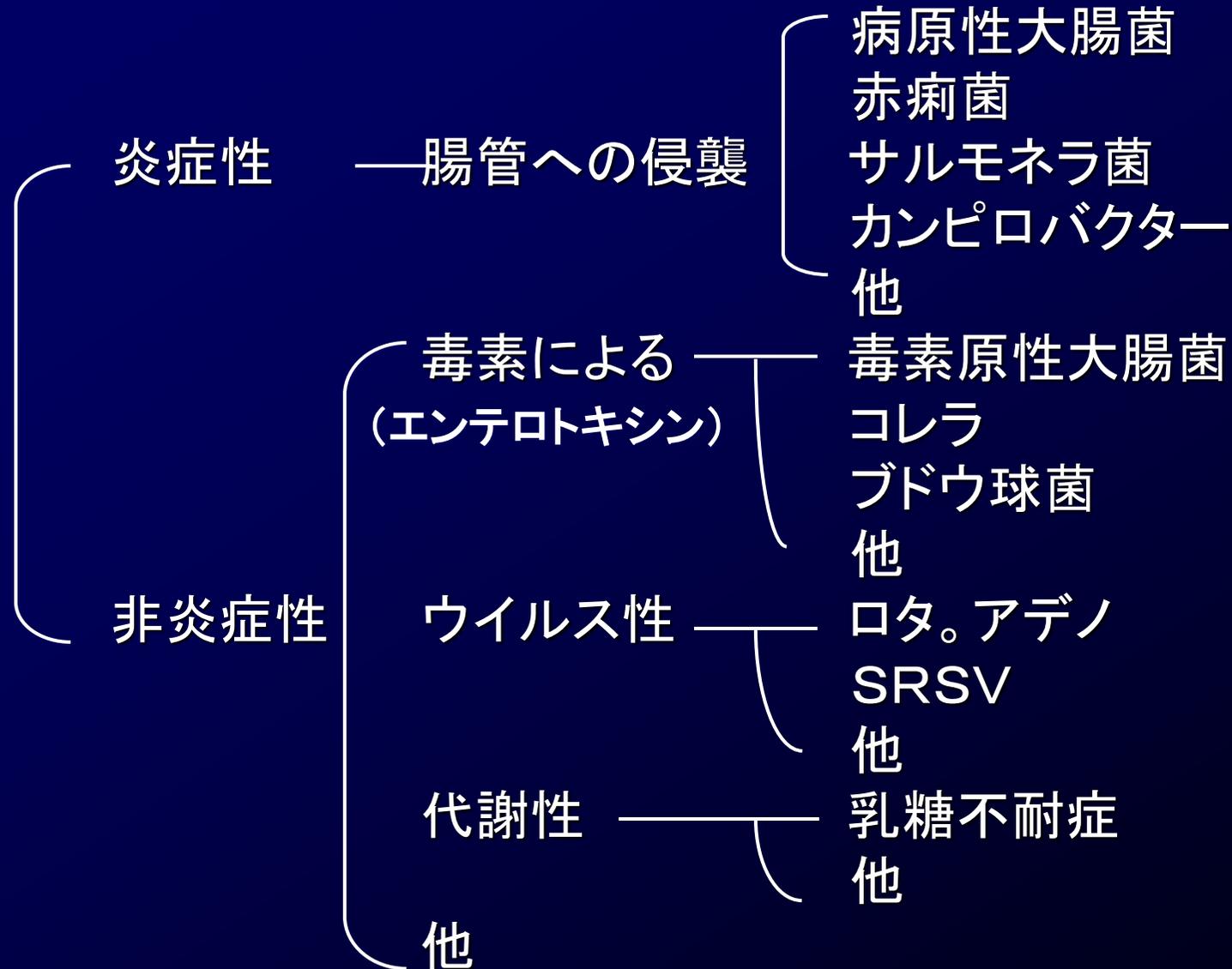


糞便の正常から見た下痢の分類



嘔吐に対する処置

脱水にならないよう
水分の補充
吐く位なら与えない



何回も吐かせない



時間をあけて

少しずつ

(欲しいだけ水分を与えない)

吸収の良いものを

負担をかけない様に

吐き気がおさまらない場合は
医療機関へ

学校での集団発生(食中毒)の予防

腹部症状(腹痛、下痢、悪心)のある児は給食当番から免除

給食当番のマスクの着用

手洗いの励行(特に給食当番)

吐物、排泄物はゴム手袋を着用して処置

午前、午後、各1回程度の換気



病原性の細菌を保菌しやすい動物

(学校によくいる動物)

亀

— サルモネラ

爬虫類

— サルモネラ

鶏

— カンピロバクター、サルモネラ



S R S V の生活史

増殖



濃縮



学校保健法での取り扱い

流行性嘔吐下痢症は、
学校で流行がおこった場合にその流行を防ぐ為、
必要があれば、学校長が学校医の意見を聞き、
第3種学校伝染病としての
措置を講じることができる疾患。

Campylobacter



Salmonella



